



2019年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月30日

上場会社名 株式会社エムティーアイ 上場取引所 東
 コード番号 9438 URL https://www.mti.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)前多 俊宏
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)松本 博 (TEL) 03 (5333) 6323
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第3四半期の連結業績(2018年10月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第3四半期	20,427	△8.0	2,265	△8.1	2,951	22.4	2,146	13.2
2018年9月期第3四半期	22,199	△3.9	2,464	△23.3	2,411	△24.1	1,895	65.6

(注) 包括利益 2019年9月期 第3四半期 2,342百万円 (18.4%) 2018年9月期 第3四半期 1,977百万円 (84.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2019年9月期第3四半期	円 銭 39.24	円 銭 39.20
2018年9月期第3四半期	円 銭 34.74	円 銭 34.61

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2019年9月期第3四半期	百万円 28,003	百万円 22,661	% 74.2
2018年9月期	23,896	18,808	75.2

(参考) 自己資本 2019年9月期 第3四半期 20,771百万円 2018年9月期 17,978百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2018年9月期	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 16.00
2019年9月期	—	8.00	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年9月期の連結業績予想(2018年10月1日~2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	△7.1	2,900	△9.9	3,500	12.3	2,000	22.8	36.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年9月期3Q	61,040,400株	2018年9月期	61,016,400株
2019年9月期3Q	6,333,134株	2018年9月期	6,333,128株
2019年9月期3Q	54,691,311株	2018年9月期3Q	54,549,509株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在リスク等、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2019年7月31日(水)に証券アナリストおよび機関投資家に対して第3四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会の模様および説明内容(動画)については、当日使用する決算説明会資料とともに、説明会終了後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(持分法適用の範囲の重要な変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2019年9月期 第3四半期の概況 (2018年10月1日～2019年6月30日)

携帯ショップ経由のスマートフォン有料会員の獲得が伸び悩んでいることから、2019年6月末の同有料会員数は408万人(2018年9月末比49万人減)となり、全体有料会員数は499万人(同61万人減)となりました。

売上高については、顧客単価(ARPU)の上昇傾向が続いていますが、前年同期と比べて全体有料会員数が減少していることにより20,427百万円(前年同期比8.0%減)となり、売上総利益についても、売上高の減収により15,259百万円(同12.2%減)となりました。

営業利益については、携帯ショップ経由でのスマートフォン有料会員の獲得効率を優先したことにより広告宣伝費が減少し、販売費及び一般管理費(販管費)を抑制できましたが、売上総利益の減益を主因に2,265百万円(同8.1%減)となりました。

経常利益については、営業利益は減益となりましたが、株式会社昭文社の持分法適用関連会社化に伴う負ののれん益発生等により持分法による投資利益として632百万円の計上があったため、2,951百万円(同22.4%増)となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益については、前年同期は子会社の吸収合併に伴う税金費用の減少の影響があり当期はその要因がなくなりましたが、経常利益の増益および投資有価証券売却益の計上等があったため、2,146百万円(同13.2%増)となりました。

連結業績

(2018年10月1日～2019年6月30日)

	2019年9月期 第3四半期	2018年9月期 第3四半期	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	20,427	22,199	△1,771	△8.0
売上原価	5,168	4,824	+343	+7.1
売上総利益	15,259	17,374	△2,114	△12.2
販管費	12,994	14,910	△1,915	△12.8
営業利益	2,265	2,464	△199	△8.1
経常利益	2,951	2,411	+539	+22.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,146	1,895	+251	+13.2

販管費内訳

(2018年10月1日～2019年6月30日)

	2019年9月期 第3四半期	2018年9月期 第3四半期	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
販管費総額	12,994	14,910	△1,915	△12.8
広告宣伝費	1,990	3,578	△1,588	△44.4
人件費	4,651	4,490	+160	+3.6
支払手数料	2,594	2,708	△114	△4.2
外注費	739	764	△24	△3.2
減価償却費	1,003	1,265	△261	△20.7
その他	2,015	2,102	△86	△4.1

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債・純資産の状況

当第3四半期末の資産合計は28,003百万円となり、2018年9月末対比4,106百万円の増加となりました。

資産の部については、流動資産では主に現金及び預金が増加したことにより2,200百万円の増加となり、固定資産では主に投資有価証券が増加したことにより1,905百万円の増加となりました。

負債の部については、流動負債では主に未払法人税等が増加したことにより152百万円の増加となり、固定負債では主に退職給付に係る負債が増加したことにより101百万円の増加となりました。

純資産の部については、配当金の支払いがありました。また、資本剰余金および利益剰余金、非支配株主持分の増加および親会社株主に帰属する四半期純利益として2,146百万円を計上したことにより3,852百万円の増加となりました。

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期 第3四半期末	28,003	22,661	74.2
2018年9月期末	23,896	18,808	75.2

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第4四半期も、ヘルスケアサービス事業の売上拡大に注力するとともに、コンテンツ配信事業については、全体有料会員数の減少傾向が続くと見込まれる中、スマートフォン有料会員の獲得効率を重視するとともに、顧客単価（ARPU）の向上に取り組んでいきます。

中期的に取り組んでいるヘルスケアサービス事業は、将来の成長ポテンシャルが大きく、お客様のライフステージを長期間サポートすることで、ストック型ビジネスになり得ることが見込まれるため、売上成長を実現できるよう、さまざまな展開を実施してまいります。

なお、2019年9月期通期連結業績予想は、本日発表しました「2019年9月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

2019年9月期 通期連結業績予想
(2018年10月1日～2019年9月30日)

連結		
売上高	27,000百万円	(前期比 7.1%減少)
営業利益	2,900百万円	(前期比 9.9%減少)
経常利益	3,500百万円	(前期比 12.3%増加)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,000百万円	(前期比 22.8%増加)

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,504,223	12,937,616
受取手形及び売掛金	5,203,810	4,657,141
その他	897,205	1,216,628
貸倒引当金	△45,477	△50,747
流動資産合計	16,559,761	18,760,637
固定資産		
有形固定資産	263,321	271,206
無形固定資産		
ソフトウェア	1,757,366	1,849,637
のれん	179,624	173,973
その他	39,524	38,100
無形固定資産合計	1,976,515	2,061,711
投資その他の資産		
投資有価証券	3,309,236	5,293,881
敷金及び保証金	498,282	507,582
繰延税金資産	1,262,469	1,042,702
その他	52,808	91,470
貸倒引当金	△25,829	△25,826
投資その他の資産合計	5,096,967	6,909,809
固定資産合計	7,336,804	9,242,727
資産合計	23,896,566	28,003,364

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,284,742	1,198,376
1年内返済予定の長期借入金	—	4,200
未払金	1,462,258	1,352,958
未払法人税等	133,223	438,701
賞与引当金	—	192,629
ポイント引当金	141,777	160,831
その他	932,163	758,827
流動負債合計	3,954,165	4,106,525
固定負債		
長期借入金	—	15,750
退職給付に係る負債	1,108,745	1,200,154
負ののれん	13,187	6,349
その他	12,043	13,206
固定負債合計	1,133,977	1,235,461
負債合計	5,088,142	5,341,986
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,100,464	5,107,250
資本剰余金	5,820,687	6,895,303
利益剰余金	10,080,581	11,627,029
自己株式	△3,148,848	△3,231,998
株主資本合計	17,852,885	20,397,585
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88,583	351,107
為替換算調整勘定	△24,956	△39,384
退職給付に係る調整累計額	62,312	62,280
その他の包括利益累計額合計	125,939	374,003
新株予約権	332,830	377,761
非支配株主持分	496,768	1,512,027
純資産合計	18,808,423	22,661,378
負債純資産合計	23,896,566	28,003,364

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)
売上高	22,199,332	20,427,889
売上原価	4,824,566	5,168,020
売上総利益	17,374,765	15,259,869
販売費及び一般管理費	14,910,129	12,994,840
営業利益	2,464,636	2,265,028
営業外収益		
受取利息	112	121
受取配当金	9,465	59,673
負ののれん償却額	6,838	6,838
持分法による投資利益	—	632,449
その他	30,690	22,228
営業外収益合計	47,107	721,310
営業外費用		
支払利息	119	146
持分法による投資損失	46,137	—
為替差損	5,250	18,624
その他	49,117	16,456
営業外費用合計	100,625	35,227
経常利益	2,411,117	2,951,111
特別利益		
段階取得に係る差益	96,636	—
固定資産売却益	734	—
投資有価証券売却益	2	267,143
持分変動利益	32,968	10,495
特別利益合計	130,343	277,638
特別損失		
のれん償却額	—	74,569
減損損失	52,607	96,993
固定資産除却損	138,593	13,473
投資有価証券評価損	156,636	59,019
関係会社株式売却損	1,870	—
和解金	55,824	—
特別損失合計	405,533	244,055
税金等調整前四半期純利益	2,135,927	2,984,693
法人税、住民税及び事業税	409,173	789,596
法人税等調整額	△4,502	100,161
法人税等合計	404,670	889,757
四半期純利益	1,731,256	2,094,935
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△163,876	△51,297
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,895,132	2,146,232

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,731,256	2,094,935
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	254,224	262,523
為替換算調整勘定	△9,263	△13,271
退職給付に係る調整額	1,538	△31
持分法適用会社に対する持分相当額	166	△1,929
その他の包括利益合計	246,666	247,291
四半期包括利益	1,977,922	2,342,227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,143,136	2,394,297
非支配株主に係る四半期包括利益	△165,213	△52,070

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法適用の範囲の重要な変更)

当第3四半期連結会計期間より、株式の追加取得により株式会社昭文社を新たに持分法適用の範囲に含めています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社の連結子会社である株式会社カラダメディカは、2018年11月9日に株式会社メディパルホールディングスを割当先とする第三者割当増資を実施し、総額2,115,000千円の払い込みを受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が1,064,261千円増加し、その他の増加10,354千円と合わせて、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が6,895,303千円となっています。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において「繰延税金資産」（流動資産）に表示していた204,307千円は、「繰延税金資産」（投資その他の資産）に含めて表示しています。

(重要な後発事象)

連結子会社の株式の売却

当社は、2019年5月24日開催の取締役会において、連結子会社であるMShift, Inc.の株式の全部を譲渡することを決議し、2019年7月24日に株式譲渡を行いました。

なお、本件株式譲渡により、MShift, Inc.は当社の連結子会社から除外されることとなります。

(1) 株式譲渡の目的

当社の事業とのシナジーを見込んでいましたが、事業内容が大きく変化し、当初見込んだシナジー効果が見込まれなくなった結果、株式譲渡が適当であると判断したためです。

(2) 譲渡する相手先の名称

MShift, Inc.

(3) 譲渡の時期

2019年7月24日

(4) 当該子会社の名称、事業内容

①名称：MShift, Inc.

②事業内容：モバイル・バンキング・ソリューション事業

(5) 譲渡する株式数、譲渡価額、譲渡後の持分比率、売却による影響額

①譲渡株式数：4,629,843株（議決権の数：4,629,843個、議決権所有割合：65.56%）

②譲渡価額：4千米ドル

③譲渡後株式数：一株（議決権の数：一個、議決権所有割合：－%）

④譲渡損：102,986千円